

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09010090

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1	農業の振興	事業優先度	B		
単位施策	5	農業による地域の活性化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	旧雄武農業開発事業所車庫整備事業					
事業期間	平成28年度					
事業主体	雄武町					
事業指標	車庫の設置数					
事業目標	車庫1棟					
住民参加	無					
住民協働	無					
			見直し年度			
			担当課	9 産業振興課		
			関係課	3 税財管理課		
				#N/A		
			ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
			関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計画 内 容	国営緊急農地再編整備事業「雄武丘陵地区」が平成28年度新規事業採択された場合、雄武町内に開発事務所が開設されるとともに、開発職員の配置や公用車が配備されることから、車庫を整備する。			車庫建設 1棟 ※補正繰越(H28実施)	左記のとおり (補正繰越)		
	事業費(千円)	3,110	0	0	3,110	0	
計画 事業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	3,110			3,110	0		
実績 事業 費	事業費(千円)	6,156	0	0	0	6,156	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	6,156				6,156		
関連 事項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】				車庫建設 事務所改修		
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値				車庫1棟	
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	#DIV/0!	#DIV/0!
	全体達成率	0%	0%	0%	198%	198%	
	備考欄						

事業名	旧雄武農業開発事業所車庫整備事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	農地整備係長	苫米地 幸二

様式1  
平成28年度実施  
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	旧農業開発事業所及び車庫	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	車庫の設置数 改修施設数								
【抱える課題やニーズは】	国営緊急農地再編整備事業の実施に伴う事務所開設にあたり、使用予定の事務所の老朽化や車庫の不足	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	事務所の開設にあたり、必要とする事務所改修及び車庫の設置	① ・車庫設置 1棟 ・改修施設数 1棟	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>2棟</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>2棟</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値	2棟	実績値	2棟	達成度	100.0%
目標年度	平成28年度										
目標値	2棟										
実績値	2棟										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	町内に国営事業を実施するための事務所を設置し、開発職員の配置による国営事業の円滑な事業推進を図る。	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成28年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	事務所の改修及び車庫の建設	工事を発注し、事務所の改修及び車庫の設置を行った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	円滑に国営緊急農地再編整備事業を推進するためには、町内に事務所を設置し、随時打合せ等を行う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	町内に事務所が開設されたことにより、必要時及び緊急時等に早急に打合せ等を行うことができ、円滑に事業が進められている。
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	必要最小限の改修及び車庫の設置としており、事業費の抑制が図られている。
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	また、事業費相当額については、賃借料として徴収することとしている。
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	事務所及び車庫等利用にあたっては、賃貸借契約により貸付料の負担があり公平と判断する。
公平/概ね公平	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がある	
課題あり	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
町内に国営緊急農地再編整備事業に係る事務所が設置されたことにより、随時打合せ等が行われており、円滑に事業が進められている。		

今後の展開方向  
(Action)

終了		
国営事業の開始に伴い、事務所が設置され、事業が円滑に進められている。今後も、随時打合せを実施し、計画どおり事業の推進を図る。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了     休止     廃止